

宮内庁契約監視委員会 第22回会議

開催日及び場所	平成30年7月19日(木) 宮内庁第一会議室
委員	委員長 大森政輔 (弁護士) 委員 友永道子 (公認会計士) 委員 石野秀世 (元会計検査院事務総局次長)
議事	1. 抽出事案について ① 平成29年度下半期 契約金額及び件数に関する統計について ② 石野抽出委員より抽出結果報告 ③ 抽出事案概要説明(各担当課長) ④ 抽出事案審議等 2. 宮内庁調達改善計画について

1. 抽出事案について

審議対象期間	平成29年10月1日～平成30年3月31日	
抽出事案	7	
一般競争入札	2	
最低価格落札方式	2	契約件名： 京都御所八景の間ほか豊修繕工事 契約相手方： 有限会社 藤井豊 契約金額： 9,561,404円 契約締結日： 平成29年12月22日
		契約件名： 長期借用資料の複製等業務 契約相手方： 株式会社 インフォマージュ 契約金額： 2,916,000円 契約締結日： 平成29年11月22日
指名競争入札	3	
最低価格落札方式	3	契約件名： 那須御用邸本邸床改修工事 契約相手方： 株式会社 浜屋組 契約金額： 34,236,000円 契約締結日： 平成29年10月25日
		契約件名： 秋季園遊会につき庭園布設等業務 契約相手方： 箱根植木 株式会社 契約金額： 3,024,000円 契約締結日： 平成29年10月5日
		契約件名： 肘掛椅子ほかの修繕 契約相手方： 株式会社 三越伊勢丹 契約金額： 1,244,916円 契約締結日： 平成29年12月22日
随意契約	2	
不落・不調随意契約	1	契約件名： 皇居東御苑休憩施設更新ほか工事 契約相手方： 株式会社 好樹園 契約金額： 17,280,000円 契約締結日： 平成30年1月5日
特命随意契約型方式	1	契約件名： トラクター駆動部作動不良修理 契約相手方： エム・エス・ケー農業機械株式会社 栃木営業所 契約金額： 1,553,688円 契約締結日： 平成30年3月1日

委員からの意見・質問等	○ 詳細は別紙のとおり。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	<p>トラクター等の新規調達または修理に関する事業計画段階において、当初の調達価格のみで機種を決定する結果、使用期間中の修理費により、かえって高額な費用を要することになっている可能性がある。</p> <p>○ 機械のライフサイクルを通じた費用を踏まえてその後の機種選定等に活かすようライフサイクルコストの検証が必要ではないか。</p>

2. 宮内庁調達改善計画について

委員からの意見等	○ 特になし。
意見等に対する回答	○ 特になし。

○ 次回の契約監視委員会は、平成31年1月頃開催予定とされた。

1. 一般競争入札の抽出案件 ①

<p>(1) 京都御所八景の間ほか畳修繕工事（最低価格落札方式）</p> <p style="text-align: right;">※落札率が99%超の案件</p> <p>【契約の概要】 本工事は京都御所八景の間ほかの畳の修繕を行うものである。</p>	
意見・質問	回 答
<p>・落札率が高くなった要因は何か。</p>	<p>・見積価格の徴取に加え、ヒアリングの実施により、今回調達する畳の特殊性を踏まえて予定価格を算定した結果として、落札者の入札額が近寄ったためだと推察する。</p>

1. 一般競争入札の抽出案件 ②

(2) 長期借用資料の複製等業務（最低価格落札方式）

※応札者が1者の案件

【契約の概要】

本業務は、長期借用した資料について、各種複製物製作を委託するものである。

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1者応札となった要因は何か。 ・ マイクロフィルムとした理由は何か。 ・ 入札参加者を増やす取り組みは検討しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業者の業務多忙や、技術検査を受けた者が応札者のみしかいなかったことにより、結果として1者となったもの。 ・ 保存に信頼性があり、また、製作に必要な経費を安く抑えられる。 ・ 公告期間を拡大したり、競争参加資格の設定を見直したりして、入札参加者を増やす検討をしていきたい。

1. 指名競争入札の抽出案件 ①

<p>(1) 那須御用邸本邸床改修工事（最低価格落札方式）</p> <p style="text-align: right;">※低落札率となった案件</p> <p>【契約の概要】</p> <p>本工事は、那須御用邸本邸の床改修を行う工事である。</p>	
意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 応札者が少なかった要因は何か。 ・ 低落札率であった理由は何か ・ 応札者を増やすための検討を行っているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事は、工期が冬季にあたり、困難な工事となることが想定されたことから、多くの者が辞退したと推察している。 ・ 落札者は地元の業者であり、また、本件と同地域で他の工事を施工中であるため、諸経費を抑えた金額をもって入札したものと推察している。 ・ 同地域の工事を発注するにあたっては、工期を考慮し、業者が応札しやすい環境作りを行っていきたいと考えている。

2. 指名競争入札の抽出案件 ②

(2) 秋季園遊会につき庭園布設等業務（最低価格落札方式）

【契約の概要】

本業務は、赤坂御用地で催される秋季園遊会に伴い、人止め柵設置及び人工芝・筵等の布設並びに会場内清掃等を行う業務である。

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none">・落札者が継続して同一の者である理由は何か。・競争性を確保するためにどのような検討を行うのか。	<ul style="list-style-type: none">・これまでの受注実績により、業務内容を熟知しているため、積極的に入札しているのではないかと推察している。・指名可能な業者が多数いることから、指名業者数をこれまで以上に増やして入札を行い、競争性が働くようにしたいと考えている。

2. 指名競争入札の抽出案件 ③

(3) 肘掛椅子ほかの修繕（最低価格落札方式）

【契約の概要】

本業務は、宮殿で使用する肘掛椅子ほかの修繕を行うものである。

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none">・ 指名者数が変わらない理由は何か。・ 指名者を増やす取り組みはあるのか	<ul style="list-style-type: none">・ 家具修繕のための指名業者の選定基準である受注実績を新規に得るための新規調達がなかったことによる。・ 少額随契で経過を見ている新規業者があるので、問題がなければ指名業者に加えたいと考えている。

3. 随意契約の抽出案件 ①

<p>(1) 皇居東御苑休憩施設更新ほか工事（不落・不調随意契約）</p> <p style="text-align: right;">※応札者が1者の案件</p> <p>【契約の概要】 本工事は、皇居東御苑における休憩施設（ベンチ等）の新設・更新及び景観樹木手入れを行う工事である。</p>	
意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1者応札となった要因は何か。 ・ 不落となった理由は何か。 ・ 応札者を増やすための取り組みを検討しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入札辞退者は、現場代理人、作業員確保が困難であったとのこと。そのため、結果として1者応札となった。 ・ 諸経費を高く見積もったため、また、少しでも高額で受注しようと考えたため、予定価格を上回ったものと推察する。 ・ 仕様要件の見直し、工期設定の改善を行うとともに、応札が増えるように声掛けを行っていきたいと考えている。

3. 随意契約の抽出案件 ②

(2) トラクター駆動部作動不良修理（特命随意契約型方式）

【契約の概要】

本業務は、御料牧場において使用しているトラクターの駆動部に作動不良が生じたため、必要な部品の交換修理を行うものである。

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特命随意契約とした理由は何か。 ・ 修理費の状況によっては、購入の検討ができたのではないか。 ・ トラクター等の当初の調達時点で、価格のみで機種を決定する結果、修理費により、かえって高額な費用を要している可能性がある。 機械のライフサイクルコストの検証が必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本業務のための部品の供給と修理後の駆動検証を行える者が1者であったため。 ・ 今回修理した機械よりも古いトラクターを保有していることもあり修理を行うこととした。 ・ 今後、機械の修理費や使用実態を踏まえたライフサイクルコストを検証し、対応策を講じたい。